

2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月12日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社
コード番号 4827 URL <https://www.businessone-hd.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 092-534-7210

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,507	18.1	829	132.6	755	157.9	501	145.0
2026年3月期第1四半期	3,817	△5.3	356	△17.4	292	△23.6	204	△21.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 478百万円 (131.3%) 2026年3月期第1四半期 206百万円 (△22.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	120.87	—
2026年3月期第1四半期	49.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	32,636	7,464	21.8	1,717.15
2026年3月期	32,606	7,039	20.5	1,610.09

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 7,124百万円 2026年3月期 6,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の連結業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	5.1	950	5.8	900	12.0	600	9.4	144.62
通期	17,500	3.6	1,750	14.1	1,500	10.3	950	6.1	228.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) , 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	4,148,900 株	2026年3月期	4,148,900 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	— 株	2026年3月期	— 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	4,148,900 株	2026年3月期1Q	4,148,900 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きが見られた一方、物価上昇や人手不足の継続に加え、金融政策の見直しに伴う金利環境の変化などにより、先行き不透明な状況となりました。

世界経済におきましては、各国の金融政策や通商政策の動向に加え、地政学的リスクの継続や為替相場の変動などを背景として、不透明な状況が続きました。

当社グループが属する不動産業界におきましては、主要都市を中心に地価の上昇傾向が継続いたしました。一方で、資材調達を取り巻く環境の不透明感に加え、人件費の上昇に伴う建築コストの増加や、金利上昇に伴う資金調達コストおよび住宅ローン金利への影響などから、事業環境は引き続き厳しい状況となりました。

このような経営環境のもと、当社グループは、不動産売買事業を中核として、マンション管理事業、リフォーム事業、大規模修繕事業、不動産融資事業など、グループ各事業との連携を強化し、グループシナジーの発揮による収益基盤の強化に努めてまいりました。また、営業活動の強化や業務効率化を推進するとともに、収益性の向上を図り、グループ全体の企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,507,194千円（前年同期比18.1%増）、営業利益829,922千円（同132.6%増）、経常利益755,262千円（同157.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益501,472千円（同145.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

不動産事業におきましては、大口の販売用不動産の売却があり、増収増益となりました。主力である競売事業においては、長期在庫物件の処分を継続的に推進した結果低採算物件の圧縮及び在庫回転期間の短縮が進展しています。引き続き、良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2,782,946千円（前年同期比31.6%増）、セグメント利益は697,961千円（同378.0%増）となりました。

②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も、管理棟数・管理戸数の増加による企業基盤の強化を図るとともに、高品質なサービスの提供に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は583,060千円（前年同期比3.7%増）、工事・リフォーム案件における原価上昇の影響により、セグメント利益は28,088千円（同11.1%減）と増収減益となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、外部オーナー向けマンション管理物件の賃貸仲介事業などを行っております。

当第1四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は397,788千円（前年同期比20.1%増）、セグメント利益は170,712千円（同28.2%増）となりました。

④家具・家電レンタル事業

賃貸住宅入居者向けの他、賃貸物件オーナー・法人向けに家具・家電のレンタル事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間における家具・家電レンタル事業はレンタル先数の増加に伴い売上高は193,370千円（前年同期比1.8%増）、年度末をまたぐ繁忙期対応の費用負担の影響からセグメント利益は6,696千円（同6.6%減）と増収減益となりました。

⑤ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門において商品ラインナップを拡充・強化し、顧客ニーズに合わせた販売活動を推進しております。また顧客サービスを充実させるべくパッケージソフトの操作指導（スクール）やサポートセンターによる既存ユーザーへの電話サポート、バージョンアップ案内などの保守分野における企画・営業活動を展開することで、複数年契約や保守契約などの収益基盤の拡充を図っております。

当第1四半期連結累計期間におけるソフトウェア事業の売上高は55,062千円（前年同期比0.6%増）、事業基盤強化に向けた人員体制の拡充に伴い、セグメント利益は16,482千円（同16.5%減）と増収減益となりました。

⑥ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第1四半期連結累計期間におけるファイナンス事業の売上高は133,442千円（前年同期比31.2%増）、セグメント利益は59,062千円（同10.9%増）となりました。

⑦建設事業

建築設計・施工、マンションギャラリーのデザイン及び施工、住宅のリフォーム・リノベーションを行っております。マンション管理事業とのシナジー効果によるマンション管理組合からの大規模修繕工事の受注に加えて、戸建住宅及びアパート建築案件の受注・施工にも取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における建設事業の売上高は567,132千円（前年同期比4.7%増）、建築コストの高騰の影響もありセグメント損失は48,061千円（前年同期はセグメント損失6,404千円）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は19,080,791千円となり、前連結会計年度末に比べ37,465千円減少いたしました。これは主に販売用不動産が605,517千円減少し、現金及び預金が181,983千円、営業貸付金が468,600千円増加したこと等によるものであります。固定資産は13,556,125千円となり、前連結会計年度末に比べ67,771千円増加いたしました。これは主に土地が99,730千円増加し、繰延税金資産が18,244千円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は32,636,917千円となり、前連結会計年度末に比べ30,306千円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は16,888,856千円となり、前連結会計年度末に比べ216,811千円減少いたしました。これは主に賞与引当金が126,000千円、短期借入金が91,607千円減少し、契約負債が45,526千円増加したこと等によるものです。固定負債は8,283,944千円と、前連結会計年度末に比べ177,567千円減少いたしました。これは主に長期借入金が173,318千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は25,172,800千円となり、前連結会計年度末に比べ394,379千円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は7,464,116千円となり、前連結会計年度末に比べ424,685千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益501,472千円、剰余金の配当53,935千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は21.8%（前連結会計年度末は20.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、2026年5月14日の「2026年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,493,769	4,675,752
売掛金	524,461	345,473
販売用不動産	7,915,262	7,309,744
未成工事支出金	53,451	162,319
原材料及び貯蔵品	1,975	2,208
営業貸付金	5,990,100	6,458,700
その他	274,988	261,434
貸倒引当金	△135,751	△134,842
流動資産合計	19,118,257	19,080,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,494,108	4,516,490
土地	7,795,319	7,895,049
その他	437,191	420,309
有形固定資産合計	12,726,619	12,831,849
無形固定資産		
のれん	31,172	28,946
その他	32,068	33,000
無形固定資産合計	63,241	61,947
投資その他の資産		
投資有価証券	136,283	134,148
繰延税金資産	388,755	370,511
破産更生債権等	128,399	116,179
その他	129,353	123,669
貸倒引当金	△84,299	△82,179
投資その他の資産合計	698,492	662,328
固定資産合計	13,488,353	13,556,125
資産合計	32,606,610	32,636,917

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	293,085	278,533
短期借入金	14,378,394	14,286,787
1年内返済予定の長期借入金	934,632	913,673
リース債務	4,463	3,564
未払法人税等	295,477	263,188
賞与引当金	168,000	42,000
契約負債	137,080	182,607
その他	894,534	918,501
流動負債合計	17,105,668	16,888,856
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	8,117,493	7,944,175
リース債務	14,945	14,308
繰延税金負債	14,513	8,250
その他	164,558	167,210
固定負債合計	8,461,511	8,283,944
負債合計	25,567,179	25,172,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	6,223,697	6,671,234
株主資本合計	6,659,731	7,107,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,365	17,030
その他の包括利益累計額合計	20,365	17,030
非支配株主持分	359,333	339,817
純資産合計	7,039,430	7,464,116
負債純資産合計	32,606,610	32,636,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,817,973	4,507,194
売上原価	2,874,796	3,011,215
売上総利益	943,177	1,495,978
販売費及び一般管理費	586,379	666,056
営業利益	356,797	829,922
営業外収益		
受取利息	484	535
受取配当金	1,277	1,596
受取保険金	538	2,991
その他	6,258	9,094
営業外収益合計	8,559	14,217
営業外費用		
支払利息	69,795	79,868
その他	2,666	9,008
営業外費用合計	72,462	88,877
経常利益	292,893	755,262
特別利益		
固定資産売却益	722	-
特別利益合計	722	-
税金等調整前四半期純利益	293,616	755,262
法人税、住民税及び事業税	50,759	272,064
法人税等調整額	39,061	2,671
法人税等合計	89,821	274,736
四半期純利益	203,794	480,526
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△913	△20,946
親会社株主に帰属する四半期純利益	204,708	501,472

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	203,794	480,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,150	△1,905
その他の包括利益合計	3,150	△1,905
四半期包括利益	206,944	478,621
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,257	498,137
非支配株主に係る四半期包括利益	687	△19,516

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	138,981千円	150,574千円
のれんの償却額	3,238千円	2,226千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	2,102,911	149,099	25,762	2,937	32,196	32,041	511,625
一定の期間にわたり移転される財	900	413,242	20,170	—	22,542	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,103,811	562,342	45,932	2,937	54,738	32,041	511,625
その他の収益 (注4)	10,543	—	285,290	186,923	—	69,656	29,945
外部顧客への売上高	2,092,902	488,608	307,673	189,710	54,135	100,317	522,739
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,452	73,734	23,550	149	603	1,381	18,831
計	2,114,354	562,342	331,223	189,860	54,738	101,698	541,571
セグメント利益又は損失 (△)	146,018	31,609	133,195	7,168	19,741	53,281	△6,404

(単位：千円)

	報告セグメント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	計				
売上高					
一時点で移転される財	2,856,574	47,633	2,904,208	△79,431	2,824,777
一定の期間にわたり移転される財	456,854	—	456,854	△35,199	421,655
顧客との契約から生じる収益	3,313,429	47,633	3,361,063	△114,630	3,246,432
その他の収益 (注4)	582,359	14,253	596,613	△25,072	571,540
外部顧客への売上高	3,756,086	61,887	3,817,973	—	3,817,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139,702	—	139,702	△139,702	—
計	3,895,789	61,887	3,957,676	△139,702	3,817,973
セグメント利益又は損失 (△)	384,610	11,833	396,443	△39,646	356,797

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△39,646千円は、セグメント間取引消去額△522千円、のれんの償却額△3,238千円、その他の調整額1,011千円、全社損益△36,896千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	2,775,006	136,503	28,868	10,072	31,187	49,540	421,770
一定の期間にわたり移転される財	900	446,556	27,460	-	23,874	-	127,808
顧客との契約から生じる収益	2,775,906	583,060	56,328	10,072	55,062	49,540	549,579
その他の収益 (注4)	7,039	-	341,460	183,298	-	83,901	17,552
外部顧客への売上高	2,725,244	524,555	365,355	192,939	54,679	132,196	455,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,701	58,505	32,433	430	382	1,245	111,229
計	2,782,946	583,060	397,788	193,370	55,062	133,442	567,132
セグメント利益又は損失 (△)	697,961	28,088	170,712	6,696	16,482	59,062	△48,061

(単位：千円)

	報告セグメント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	計				
売上高					
一時点で移転される財	3,452,950	54,837	3,507,787	△130,282	3,377,504
一定の期間にわたり移転される財	626,600	-	626,600	△100,929	525,670
顧客との契約から生じる収益	4,079,550	54,837	4,134,387	△231,212	3,903,175
その他の収益 (注4)	633,252	1,483	634,735	△30,716	604,019
外部顧客への売上高	4,450,873	56,320	4,507,194	-	4,507,194
セグメント間の内部売上高 又は振替高	261,928	-	261,928	△261,928	-
計	4,712,802	56,320	4,769,123	△261,928	4,507,194
セグメント利益又は損失 (△)	930,943	3,817	934,760	△104,838	829,922

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△104,838千円は、セグメント間取引消去額△637千円、のれんの償却額△2,226千円、その他の調整額△3,144千円、全社損益△98,829千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。